

# 13 MLSSセンサー【汚泥濃度計】 ML-30

## 採水測定! 0~19900mg/l測定

### バツ気槽、排水等の水質検査フロー例



写真は使用イメージです。



### "MLSSセンサー"とは

MLSS検出部と表示部を一体化したMLSS計を"MLSSセンサー"ML-30と呼びます。

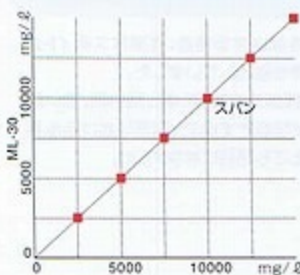
【収納ケース】

## 概要

本MLSSセンサー ML-30はセンサー部と計器部が一体化された、ケーブルレスMLSS計でケーブルの断線などのトラブルがありません。又ケーブルレスの為、センサーの清掃が簡単です。

測定方法は試料を採水し、センサー部を試料に入れて、迅速にMLSSを測定でき、次のSV等の水質検査作業に移行ができます。更に本器は光学窓に汚れに強いFEP(テフロン)採用等、多くの特長を有しています。

## 直線性 ゼロスパン校正後



## スパン校正

手分析値に校正する場合△スイッチの操作で行う。(スパンは1点校正のみ)

※注:手分析値 =  $\frac{\text{重量}(b-a) \times 1000}{x} = \text{MLSSmg/l}$   
 $a$  = 分析前の蒸発皿の重量 [mg]  
 $b$  = 分析後の蒸発皿の重量 [mg]  
 $x$  = 検水量 [ml]

## 1. 採水測定 (試料は約100ml程度)

試料採水→センサー部を試料に5cm程漬けて軽く攪拌測定

## 2. 検出器/計器一体型MLSSセンサー

ケーブルレスセンサーで操作性、携行性に優れ、迅速なMLSS測定可能

## 3. 近赤外パルス光測定方式

外部光の影響を受けにくい近赤外光採用

## 4. 光学窓はFEP製

汚れに強く、吸光度特性に優れて、直線性が良い

## 5. 濁度計としても使用可能

濁度標準液で校正して高濁度濁度測定可能

## 仕様

品名	計器部一体型 "MLSSセンサー"
型式	ML-30
測定方式	採水/センサー部浸漬測定
表示	3・1/2桁LCD表示
測定範囲	MLSS:0~19900mg/l 濁度:0~19900mg/l (ご指定) (カオリン濁度標準液で校正)
分解能	10mg/l (10~10000mg/lの範囲) 100mg/l (10000~19900mg/lの範囲)
測定モード	1点 (弊社標準検査線) ※注:ご指定により事前にユーザー試料(汚泥)に校正可能
校正機能	下記①~②任意選択 ① 1点校正 (ゼロ校正のみ) ② 2点校正 (ゼロ、スパン校正:濃度既知汚泥で) ※注:SS測定値が手分析値(標準法)との誤差がある場合は標準法の値にスパン校正して下さい。
自己診断機能	電池電圧マーク、検出器異常:S ERR、 校正異常:CAL ERR表示、測定範囲オーバー:1990点減
周囲温度	0~45℃
保護構造	計器部:防塵、防水構造:(IP65相当)
電源電圧	アルカリ乾電池 LR1 (単5)×4ヶ (DC6V) オートパワーオフ機能付(電源ON→30分後)
外形寸法	48×32×30mm
重量	約300g

## MLSS検出部仕様

測定原理	近赤外パルス透過光測定方式
型式	SSD-100-3
接液部材質	FEP, POM
検出器条件	水温:0~40℃ 共存部分:有機溶剤共存不可
標準構成	ML-30 (乾電池付)、収納ケース 専用測定器付



本MLSSセンサーに内蔵されている検出器は代表的な汚泥の吸光度特性ですので、汚泥の種類によっては手分析値とML-30の測定値が一致しない場合があります。その場合は、スパン校正が必要です。本MLSSセンサーを実際の汚泥濃度に校正する場合は、重量法で汚泥濃度を求めてスパン校正を実施して下さい。